

第 52 回番組審議委員会議事録

1. 開催年月日 令和 3 年 5 月 12 日（水）午後 10：30～11：30

2. 開催場所 和歌山県田辺市宝来町 8-21 泉ビル 2 階

3. 委員の出席 委員総数 6 名 出席委員 5 名

出席委員の氏名 野村悠一郎、森下憲一、橘智史、安達克典、坂本耕作

欠席委員の氏名 小倉拓

放送事業者側出席者氏名 泉清、生田奈穂

リモート参加：安田豊

欠席者氏名 角田圭三、洞周作、大崎健志、濱田由希子

議題 1) 局側挨拶（現状報告）

2) 議題

☐番組聴取

4 月 16 日(金)に放送した番組「お昼ですよ！」内のコーナー「田辺の海保と海の話しよら」、4 月 25 日(日)に放送した「田辺市長選挙及び田辺市議会議員選挙特番」、「お祝い応援メッセージ」のダイジェストを聴取、ご意見・ご感想

3) その他番組への質問・意見

4) 今後の放送に対する意見・要望

5) その他

局側挨拶・報告

1. 局側挨拶

泉：本日はお集りいただきありがとうございます。コロナが落ち着くのかなといった空気の中また繰り返して、なかなか動けない状況が続いております。そんな中、和歌山ファイティングバーズのリーグ戦が始まりましたので野球中継は取り掛かっています。ホーム戦が4月の10日にスタートし、次回は5月24日月曜日の朝の試合になります。番組に関しては、熊本の被災地のコミュニティ放送局へ視察に行ってきました。熊本市役所の方が積極的に対応いただき、防災についていざという時の為に動けるようお話を聴いてきました。あとは、選挙番組を開票と同時に始めて議員さんなどに電話でゲスト出演いただいたり、4時スク！の高校生パーソナリティに選挙について語るようなコーナーを収録したものを放送したりしました。22時以降は当選された方々に電話をつないでお話を伺うような流れで進行していきました。

2. 議題

～番組聴取～

泉：今回は3つの音源を聴いていただきました。まずは海保のコーナーについていかがでしょうか。

野村：海は知ってても海上保安部の事はなかなか知らないですね。話を聴いて感じでは食事もクルーが作っているようでしたね。

坂本：子どもが憧れるような職業でもあるので、こういった話をきけたりあとは見学なんかも出来たらいいなと思いました。

泉：続いて、選挙番組についていかがでしょうか。

橘：町長選挙もされているのですか？

泉：いや、田辺市だけです。

野村：コロナの中選挙活動も難しそうでしたね。

安達：以前駅前のスタジオでアイキスとコラボされていたと思うのですが、そのような感じで選挙速報を音声と映像で放送されたら電波の届かない山間部もリアルタイムで聴く事が出来ていいじゃないでしょうか。

泉：4年後の選挙に向けて前向きに検討させていただきます。

安達：コロナの影響で投票率も下がるのではと危惧されていました

が、皆さん期日前投票へ行かれたようでそんなに変化はなかったようです。しかし、田辺市も選挙の投票率を上げるためにそういった工夫も必要ではないでしょうか。

安田：今回 18 歳以上の選挙権になってから初めてでしたね。その辺りどれくらいの投票率だったのか気になります。FM TANABE としてはそういった方たちにも出来るだけ関心をもって投票に行ってもらえるような働きかけを番組の中で出来るといいなと思いました。

安達：投票率は低かったようです。

森下：18 歳の選挙権に関しては数年前から授業の中や講演などで参加への啓発を行っています。ただ、今回 4 月の選挙でしたのでまずは絶対数が少なかったことが考えられます。あとは、部活などいろんな活動をしていますので保護者の協力もないと難しいのかなと。

学校としては積極的に投票へ行くように話していますが実態はそのように感じました。工業高校の生徒もお世話になっていますが、パーソナリティを務めている高校生自身が放送の中で意識づけしていくような発信をする事も大事なかなと思いました。

橘：これから定着させていくために意識づけは大事ですね。

泉：日頃の番組でも、選挙をテーマにトークする機会を作っていま

す。その中で「18歳の誕生日迎えるの誰だっけ？」というような話をしていましたね。このような発信が他の生徒にも影響を与えられるといいなと思っています。

泉：それでは最後に、お祝い応援メッセージについていかがでしょうか。

野村：もっとたくさんの企業の声があるといいですね。

安田：メッセージのみをいただいてパーソナリティが収録するパターンもありましたが、今回は直接企業さんの生の声を録音させてもらうという事を試みました。やっぱり生の声が聞こえてくるのは良いなと改めて感じました。

3.その他番組への質問・意見

特になし

4.今後の放送に対する意見・要望

特になし

5.審議機関の答申または改善意見に対して採った措置及びその年

特になし

6.審議機関の答申または意見の概要の公表方法

内容：審議内容について公表

方法：ホームページ掲載 (<http://www.fm885.jp/>)

7.その他参考事項

特になし